

いっしん

Vol. **132** 2021. 5 (隔月刊)

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>



法人ホームページはこちらから。
携帯・スマートフォンからでも
広報いっしんを閲覧できます。

久しぶりのドライブ支援「最高♪」
一心療護園 ～古宇利大橋をバックに～

令和3年度

辞令交付式



福祉会 職員辞令交付式
本採用職員の辞令交付式、おめでとうございます！

令和三年度も、前年同様にコロナ禍の中での辞令交付式となりました。
今年度は七名の職員が昇任となり、次世代の一心福祉会を担う職員として、責任と自覚を持ちながら辞令を受け取りました。新たに、十三名の職員が本採用となり、人材育成、働き甲斐のある職場作りに全力で取り組む法人の想いをヒシヒシと感じました。今年度は働き方改革関連法に基づき、職員の処遇の更なる向上を行い、キャリアアップもより明確化しています。全職員の力を結集して、利用者の安心・安全なサービス提供を行い「福祉で村おこし」の理念の基、今年度も頑張っていきます。

昇任者代表
あいさつ



安里 美紀さん

この度、やんばるの家介護課長に拝命されました安里美紀です。
重責を担うポストに改めて責任の重さを実感しています。

私の役割は、利用者様やご家族様に「やんばるの家」に入所してよかったと感じていただけるあたためた丁寧なサービス提供だと思っています。

また、職員とコミニケーションを密にして、現場の声を集め、皆が同じ方向に向けて進んでいけるアシストしていけたらと思います。ご指導ご鞭撻を宜しくお願いします。



ホームページ リニューアル中です！

一心福祉会のホームページを只今、リニューアル中です。

法人の情報発信や求人情報など以前よりボリュームアップする予定です！新しいホームページの完成まで楽しみにして下さい。



沖縄県社会福祉事業共済会より 法人職員が表彰されました祝



表彰状を受け取る兼次正直さん（左）

沖縄県社会福祉事業共済会より、令和二年度長期在加入者表彰があり、当法人から兼次正直さんが表彰を受けました。コロナ禍で式典等は残念ながら中止になりましたが、伝達表彰を施設で行いました。一心福祉会に務めて三十年を経過しており、一心福祉会の歴史を知る数少ない職員の一人です。本当におめでとうございます。

えすの里

施設内研修



虐待防止研修会



三月四日にえすの里では、二人の職員が講師として施設内研修会を行いました。

虐待のメカニズムとして、職員の知識や技術不足から起こる。小さな不適切な支援（行為）↓魔のスパイラルが起こり大きな虐待になる。虐待を未然に防止するためにどうしたら良いのか？「風通しの良い職場作り」・「ナイトケア（夜間帯）虐待防止」についてグループ討議を行い、色々な事を話し合いました。各グループでの発表では、新しい発言等も聞かれ、これまでのケアを振り返る良い機会になりました。これからも利用者様が安心して、その人らしい生活が送れる様に職員一同協力して支援に取り組んでいきたいと思えます。



若手職員が研修を進めます。ファイト！



各グループの意見をしっかり共有♪

アラシロショウコ 今月のつばやき

一心療護園で生活している新城昌子さんのポエムを紹介

ていんさぐの花や爪先に染めてゝ。

世のじょせいのより美しくありたい、願望は

古今東西かわりはない。

英雄いろを好む。

新聞週刊誌テレビ等々にぎわしている不倫問題。見方代えれば、美しいもの魅力あるものを我がものにしたい。

人間のそれが本当の姿では。

海走蔵バリの殿方にお誘いをば受けたなら、一夜のあばんちゅーる夢みぬ女性はいないはず。

いっしんの女子しょくんよ。

磨きに磨いて、ふりん申込みたい。魅力溢れるひとでいつまでも。





皆で健康祈願

旧暦の三月三日、つつじ苑では、お供え物を重箱に詰め利用者、職員全員で健康祈願しました。
浜下りは女の節句の儀礼として女性だけが行うほか、地域によっては老若男女総出でご馳走を食べながら潮干狩りをして楽しく過ごすところもあります。アカマタ伝説の話や若いころ潮干狩りへ行った話等、皆さんそれぞれ、浜下りの話しを楽しく過ごしました。

グループホームつつじ苑

浜下り(サンヴァチサンニチー)

デイサービス



お供え物

今年もデイサービスでは旧暦の三月三日(浜下り)をしました。祈願を津波区利用者の宮里恵美子さんに行ってもらい、みなさんの健康祈願、および事故もなく安全にデイサービスに通えるようにとお願ひしました。「昔は部落で集まり、海に入ったり、御馳走を食べたりしたね。」と昔話に花を咲かせて、楽しませていました。今年に残念ながらどの地域でも部落で集まっていた浜下りはできなかつたので、デイサービスで少しは楽しんでもらえたのではないかと思います。今年もコロナに負けず、元気でありますようにと職員一同、力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



今年も健康に過ごせますように！

グループホームつつじ苑では今年度小学校入学を迎える新一年生にランドセル型のお守りを手工芸の一環で作成し東村内の各小学校に配りました。
職員と一緒に利用者の皆さんも楽しく作成に参加されコロナ禍で色々制限されている世間の流れの中で元気いっぱい楽しいの学校生活を送ってほしいのと願いも込めて作りました。こんな時代ですがこれからも色々な形で

ランドセルのお守り作り

グループホームつつじ苑

地域に貢献していきたいと思っています。



安全祈願のはな米入りランドセル！



袋詰め頑張りました。

グループホームつつじ苑

コロナ禍の画会



You Tube 視聴中！

つつじ苑ではタブレットを活用し接触なしでご家族と会話したり、QRコードを読み取るだけで登録したビデオ通話ができたり、日中の活動の様子を録画し、ご家族へ送信することで元気な様子を届けています。
登録されたご家族の皆さんからは好評を得ています。
コロナ禍で直接面会できない中、プライバシーに配慮し安心を届けていきたいと思っています。



ま～さんと～!(^^)! ♪



遠くまで飛んでけ～



商品ゲットやったね♪



とおりや～!!

ソフトバレーボール大会&慰労会

就労センターえすの里

もはや就労センター恒例となっているソフトバレーボール大会を年度末に開催しました。利用者さん職員共にハマっていると言っても過言ではなく、開催するたびに上達が見られ、ラリーが続く白熱したプレーで盛り上がりました。バレー大会後は就労センターにて表

彰式と慰労会を行い、ハンバーガーとケーキを笑顔で頬張りながら一年間頑張った事や次年度はこうしたいなどの目標を発表しました。
今後作業面、余暇面を充実させ、より一層楽しい事業所でいれるよう努めて行く所存であります。エイエイオー!!

ホワイトデー

グループホームえすの里



お花かわいいね♡

女子利用者さんが手作りで作ったバレンタインのお返しに美味しいゼリーと中村翔一郎さんより花の絵のプレゼントがありました。翔一郎さんはチョコを貰った事が嬉しく自分から何かお礼をしたいと相談があり、四人それぞれに花の絵をプレゼントしようという決め、四種類の花の絵をホワイトデーまでに描き上げています。二種類は初めて描く花だったので本を見ながら本人が描きやすい様に形を変え色は自由に塗りました。受け取った女子利用者さんと描き上げた翔一郎さん共にとても良い笑顔が見られました。

ホットケーキ作り

えすの里



私、上手でしょ(笑)

えすの里では四月二十二日に利用者様に楽しんでもらえるよう、ホットケーキ作りを行いました。卵割り・具材混ぜ・流し入れ・ひっくり返しの工程をそれぞれ体験してもらい、色々な形や大きさが出来、笑いも有りました。焼き上がりを待ちきれず早々にひっくり返したり、プレート周りで興味津々な表情で今か今かと焦る様子も見られました。焼きあがったケーキは、綺麗に出来た物・形が崩れた物・焦っている物等色々でした。でも皆さんで一緒に作ったケーキはとても美味しく、楽しい時間が過ごせました。



いえ～い! ま～さん



毎日食べたい!!



まぜまぜ♪まぜまぜ♪



やんはるの家人所者
野里 節子さん（90歳）



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」（ライフヒストリー）と題してご紹介する企画です。



婦人会で地域の祝いに踊る（左1番目）

謝名城の豊年祭は大正十三年から本格的に始まったと聞いています。戦争中はできなかったようですが、それ以外は一年おきに毎年今でも地域を挙げて盛大に行われます。「平和」「七福神」などの演目は有名です。

昔は十日前ぐらいから集中して練習が行われていました。その時の昼食として各班ごとに持ち回りでまかないをしていました。公民館の後ろで婦人会を集めてにぎやかに準備していました。私はジュウシーごはん（炊き込みおにぎり）を担当することが多かったです。

歴史ある豊年祭にたずさわれた想い出



東校調理室の前で

この時の経験が活かされました。

当時はシンメナーナビー（大きな釜）二つを薪で炊いていました。前日から肉や昆布を準備していました。釜で炊くのは目が離せなく難しいので皆に「節姉さんがしないと誰にもできないよ」と言われ張り切って仕込みをしました。東村に夫が赴任している時に給食センターで四年勤めた経験があったので得意でした。那覇から来る郷友会の人たちもそれを楽しみにしていると聞いたことがあり嬉しかったです。

夫はじかた、長男夫婦は踊りに出演することもあったので孫を背負って支度したこともありまし



謝名城区エイサー風景



豊年祭の風景

た。今ではその孫が出演するのでそれを観るのが楽しみです。

裏方で豊年祭を支えた

ことが今でもほこらしく、良い思い出となっています。

本人に聞き書き



久しぶりの海♪気持ちいい～♪

コロナウイルスの影響で外出等を自粛し我慢してきた一心療護園の利用者さん。今年度は「利用者さんの楽しみの提供」を事業計画に盛り込み、少人数でのドライブ支援や買い物代行支援などを四月より取組んでいます。最初の外出支援では古宇利島までドライブ！今帰仁村出身の利用者さんが参加していたので、帰りながら故郷訪問も行い、とても充実した一日になりました。

外出支援

一心療護園

えすの里

和紙作り体験

利用者様の出来る事・楽しみを探そうと、新しい作業にチャレンジしました。牛乳パックを千切った物と芭蕉の葉をミキサーして、型枠に汲み取る作業です。始めはコツがあり少し難しい作業ですが、真剣に取り組んでいる表情を見てると職員も嬉しくなり、十枚程度出来ました。一通りの作業が終わると「面白いねー」と笑顔も見られ、又挑戦したいと話されていました。



真剣な表情ですね～



キレイに出来るかなあ



じゃがいも掘り全集中!!

農園芸班ではMOA大宜味農場からジャガイモの収穫受託作業の依頼が定期的に対応しています。回数を重ねるたびに利用者さんも作業の流れを掴み、今では計量までスムーズにこなす事が出来ています。

根路銘 雅志



さて！何キロかな？

ジャガイモ収穫受託作業

就労センターえすの里

あつまれ 一心福祉会のなかま

友に働く仲間を
リレー方式で
紹介!!

一心療護園 新城 智暉さん
一心療護園で働いている新城
智暉です。大宜味村塩屋で育ち、
地元で介護職を希望して入社し、
十年目になります。日々、勉強
しながら、地元でもある一心福
祉会の為に今後も頑張っ
ていきます。プライベートでは趣味で
ある釣りをしながら子供達と一
緒に楽しんでいます。次は同級
生の知念美琴さんにバトンを渡
します。



東京 一心療護園 オリンピック企画 トピックス 手作り聖火リレー!!

東京オリン
ピック開催で
きるかは分か
りませんが、
一心療護園は
オリンピック
イヤーの波に
乗って、施設
内でオリン
ピックイベン
トを計画！現
在はオリン
ピック開催に
向けて、「聖火
リレー」を開
催中、題して、



なんちゃって
オリンピック
開催お楽しみ
に!



◇◇◇◇◇ 一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況 ◇◇◇◇◇

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム やんばるの家 (☎0980-44-2288)	50名	0名	34名
デイサービスセンター やんばる (☎0980-44-2033)	33名(1日)	1～2名	2～3名
小規模多機能ホーム いっしん (☎0980-44-2662)	25名	2名	0名
グループホーム きじょか (☎0980-44-3015)	9名	0名	2名
グループホーム つつじ苑 (☎0980-43-3800)	9名	0名	2名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

令和3年5月1日現在